

◆地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌



はなみずき



vol. 48

発行 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11
医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院
TEL: 04(2949)3385 FAX: 04(2949)7872
ホームページアドレス <http://www.wam-town.jp/k/tokorozawa/>

平成29年10月1日発行

〈病院理念〉私たちは安全で良質な医療、心のもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

地域包括ケア病棟 平成29年10月1日開設

当院の1F病棟(32床)は地域包括ケア病棟になりました。

地域包括ケア病棟では、レスパイトケアやご自宅または施設で急に具合が悪くなった方、急性期病院にて症状が改善したものの、そのまますぐに在宅や施設へ退院することに不安がある患者様などに対し、在宅復帰に向けて医療管理・診療・看護・リハビリテーションを行うことを目的とした病棟です。

入院に際して決められた対象疾患はありませんが、入院期間は60日が限度となっています。詳しいご相談は、地域連携部で受付をしておりますので、お気軽にお問い合わせください。(文/地域連携部・澤田)



●相談窓口：地域連携部
月～金曜日 午前9:00～午後5:30
土曜日 午前9:00～午後1:00
(日曜日、祝日はお休みです)
【直通電話】
04-2937-4101



今年も敬老会が開催されました

9月9日に敬老会が開催されました。今年も、ボランティアの方々による本格的なフラダンスや、毎年恒例となっているリハビリテーション科スタッフによるソーラン節、ピエロの活躍等々、患者様も職員も一緒に楽しめる素敵なステージとなりました！ 来年もぜひお楽しみに!!



第3回 作品展開催

今年も敬老会の開催に合わせ、入院中の患者様が制作した作品を展示し、作品展を開催しました。今回の作品展では、春に実施した『鳥』をテーマとした鳥コンテストの作品と、この夏に実施した『花』をテーマとした花コンテストの作品も展示されました。展示された作品には、リハビリの作業療法の一環として実施した作品に加え、余暇活動時間を利用して作られた作品もありました。作品展が目標になる事で、リハビリへの意欲向上にも繋がっています。

今後も、コンテストや作品展は継続していきますので、作品作りに興味のある方は、リハビリスタッフへ声を掛けてみてください!!



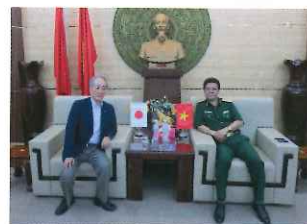
(文/リハビリテーション科・眞保)

ベトナム「175 さくら介護研修センター」竣工式に参加して

今回、ベトナムのホーチミン市にある陸軍175病院（ホーチミン最大の病院）と、私たちのグループの一員である「社会福祉総合研究所」が共同で立ち上げた「さくら介護研修センター」の竣工式が、8月19日、陸軍175病院の広大な敷地内で執り行われ、MSSグループの矢吹社長らとともに私も参列いたしました。当日は、この時期のベトナムとしては珍しく、薄日のさす天気恵まれ、ベトナム側からはソン院長、保健省国際局長らお歴々と、日本側からはホーチミン総領事、JAICAホーチミン事務所長、社総研北原社長ら総勢200人ほどの盛大な式典でした。ソン院長のご挨拶のなかで、ベトナムにおける高齢化率が急速に進むなか、老人医療だけでなく、老人介護の充実が、国を挙げての喫緊の課題であるものの、この方面での取り組みが不十分であったが、今回やっと日本の介護技術をモデルに、ベトナムで最初の研修センターを立ち上げることが出来たのは、ひとえに日本の関係者のご尽力の賜物であるとお話がありました。報道各社も多数来ており、翌日の現地新聞にも写真入で大きく取り上げられていました。式典の後、新装成った研修センターの見学が行われ、この7月所沢ロイヤル・ワム・タウン各施設に視察に来られた看護師さんたちを中心に、参列者に対し、リハビリや介護機器などの説明が行われました。また介護士などの制度もなく、しばらくは看護師がこの方面を担っていくようです。将来的には、広大な敷地内に老人ホームや介護施設なども建設していく予定とのことです。我々のグループが、日本の進んだ老人看護・介護のノウハウを伝授し、協力をしていくことで、ベトナムにおける高齢者医療・福祉に少しでも貢献できることを切に思います。



竣工式に参列した大久保院長（前列右から2人目）



大久保院長とソン院長（右）



介護研修センター内を説明する看護師さん



♪ ピアノコンサートを開催しました♪

去る8月30日（水）午後2時から1階ロビーでピアノコンサートを開催致しました。今回演奏をしてくださったのは、石井コンラード絵里子さん。ウィーン国立音楽大学大学院ピアノソリスト科修士課程を修了され、これまでに国内外のコンクールで入賞・受賞されている実力派のピアニストです。

演奏してくださった曲目は、ドビュッシーのアラベスク第1番、月の光、リストのラ・カンパネラ、愛の夢 第3番、など美しく流れるメロディに参加された患者様方は静かに聴き入っていらっしやいました。また、浜辺の歌、富士山、みかんの花咲く丘、故郷では演奏に合わせて合唱をし、ロビー全体が一つになりました。久しぶりのコンサート開催で、会場は大変盛り上がり患者様方から笑顔がこぼれていました。ピアノの音色にほっと癒されるひと時を過ごしました。



（文／総務課・田口）

みるみる！ちいやるん♪

自分ならではの「〇〇の秋」を見つけて

10月に入りすっかり秋らしくなってきましたね。

昔から「読書の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「行楽の秋」等、「〇〇の秋」と表現されるように、涼しくて過ごしやすい秋は、様々な物事にチャレンジするのに最適な季節です。古代中国の文豪・韓愈(768年～824年)は「灯火親しむべし」(秋の夜長は明かりをつけての読書に適している、という意味)という詩を詠んでいます。昔から、秋は読書の季節だと認識されていたのですね。

また、秋は実りの季節です。夏バテした体調を取り戻すため、涼くなった秋には自然と食欲が増すとされています。そこに旬の美味しいものをたくさん並べられたら……「食欲の秋」となりますよね。動物は、秋になると体脂肪を蓄えて冬に備えます。体型に不安のある人は「食欲の秋」は程々にして「ダイエットの秋」にチャレンジした方が良いかもしれません。

皆さんは、どんな「〇〇の秋」にチャレンジしたいですか？ 自分ならではの「〇〇の秋」を見つけて、素敵な秋をお過ごしください(^^)。(文/看護師・小野)



お知らせ



11/30
(木)

健康講座



埼玉石心会病院後援のもと、地域の皆様へ医療に関するさまざまな情報を提供する講座です。皆様のご参加をお待ち申し上げます。
時間/14:00~

12月
中旬
頃

クリスマス会



毎年恒例のクリスマス会。今年はどんな会になるのかな？
日程が決まり次第、ご案内申し上げます。

※上記内容は諸事情に因り予告無く変更となる場合があります。判り次第、院内ポスター掲示及び当院ホームページ上でお知らせ致しますのでご理解ご了承ください。

編集後記

今年も、夏が過ぎ去ろうとしています。

あと……数ヶ月もすれば猛暑の季節もすっかり忘れ去られ、寒い冬に向かって人々は再び身構えるようになるでしょう。季節がめぐるといふ事は、実にあり難いものです。先の休日、登山に行って来ました。そこへは昔、一度行ったきりだったのですが、素晴らしい自然は変わることなく、私を迎えてくれました。自然はいいですね～色、空気、音……そこに居るだけで、強いパワーをもらった感じがして、仕事に興味にますます打ち込めるようになったと思います。

皆さんも、自然のパワーを頂いて人生を楽しんでみては、いかがでしょうか？

(文/看護師・古澤)

